

---

---

## V 災害救急統計

---

---



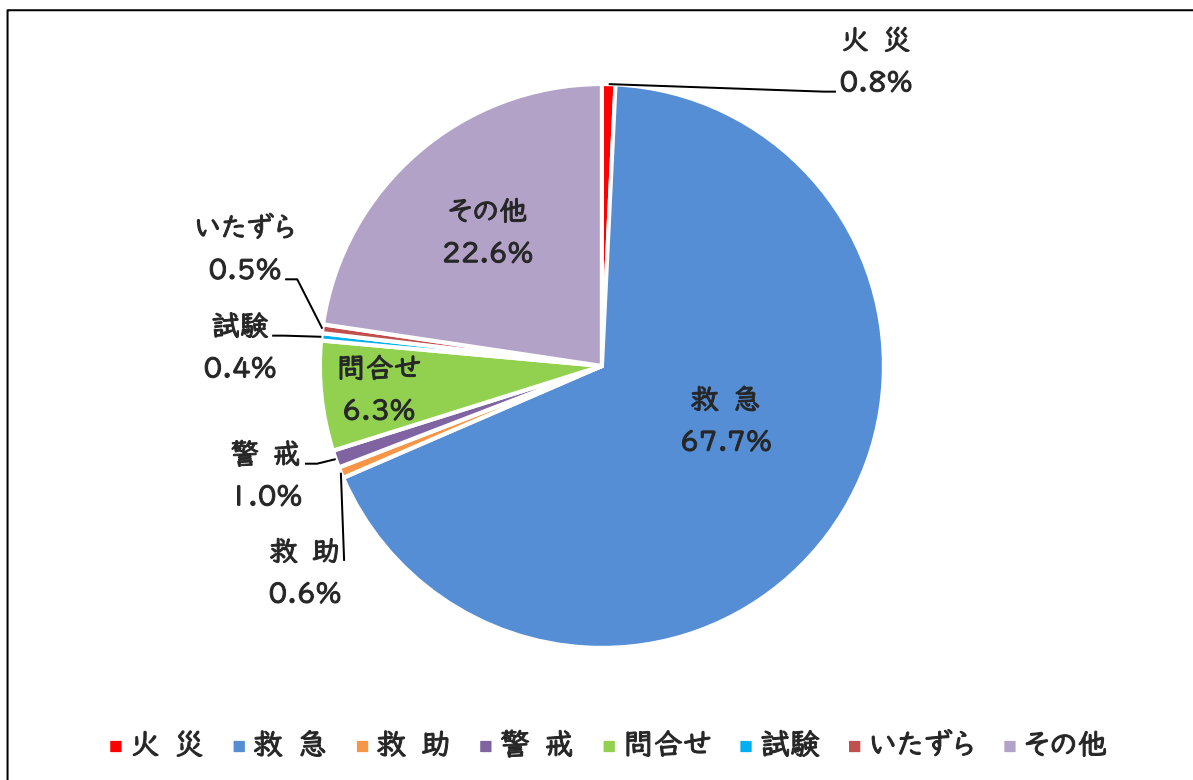
# 1. 119番受信件数

(令和7年中)

種別 月	119番受信件数								計
	通報種別								
	火災	救急	救助	警戒	問合せ	試験	いたずら	その他	
1月	5	391	6	4	36	13	1	78	534
2月	6	313	2	2	34	1	2	77	437
3月	5	316	4	12	41	1	2	130	511
4月	4	302	1	3	11		3	113	437
5月	3	322	5	2	28		3	116	479
6月	3	338	5	7	38	1	2	120	514
7月	2	356	5	5	34		1	98	501
8月	4	395	2	8	39		2	93	543
9月	3	330	1	5	39	3		115	496
10月	5	320	3	1	26	1	1	134	491
11月	1	333	2	7	21	4	3	148	519
12月	5	338	2	4	30	1	10	133	523
計	46	4,054	38	60	377	25	30	1,355	5,985

※ 現在、119番通報は大分市にある「おおいた消防指令センター」で受信しています。

令和7年中の119番受信種別



## 2. 火災統計

### (1) 火災概要

令和7年中の管内の火災件数は43件（前年37件）で、前年に比べ6件増加しています。

「建物火災」は22件で、前年に比べ12件の増加。「林野火災」は1件で、前年に比べ3件の減少。「車両火災」は2件で、前年と比べ3件の減少。

「船舶火災」は0件で、前年に比べ1件減少。枯草やごみなどが焼損した「その他の火災」は18件で、前年に比べ1件の増加しています。

#### 火災損害

令和7年中の火災による総損害額は30,887千円で、前年より16,895千円増加となっています。また、建物火災による損害額が全体の約95%を占めています。

#### 焼損面積

建物火災による焼損床面積は882㎡で、前年の1㎡と比較して881㎡増加、焼損表面積は146㎡で、前年の1㎡と比較して145㎡増加しています。また、林野焼損面積は1aで、前年と比較して3a(75%)の減少となっています。

#### 出火原因

出火に至った主な原因は、1位が「火入れ」で8件、2位が「たばこ」で5件、3位が「放火」で3件、4位が「こんろ」、「電気機器」、「配線器具」で各2件となっています。

#### 火災発生状況（前年との比較表）

区分		令和6年		令和7年		増減数
		出動件数	出動割合	出動件数	出動割合	
火災種別	建物	10	27.0%	22	51.2%	12 件
	林野	4	10.8%	1	2.3%	-3 件
	車両	5	13.5%	2	4.7%	-3 件
	船舶	1	2.7%			-1 件
	その他	17	45.9%	18	41.9%	1 件
	計	37	100%	43	100%	6 件
建物損害	焼損床面積	1 ㎡		882 ㎡		881 ㎡
	焼損表面積	1 ㎡		146 ㎡		145 ㎡
林野焼損面積		4 a		1 a		-3 a
損害額		13,992 千円		30,887 千円		16,895 千円

※ 出動割合は、単位未満を四捨五入しているため、合計の数値とその内訳を合計した数値は一致しない場合がある。

## (2) 地区別の火災発生状況

(令和7年中)

地区別	火災種別						爆発	計
	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他		
中津地区	16	1				15		32
三光地区	2		1			1		4
本耶馬溪地区			1					1
耶馬溪地区	2					2		4
山国地区	2							2
計	22	1	2			18		43

## (3) 地区別の損害状況

(令和7年中)

地区別	建物火災															
	焼損程度・棟数					り災程度				焼損面積(m <sup>2</sup> )		損害額(千円)			り災	
	全焼	半焼	焼部分	ぼや	計	全損	半損	小損	計	床面積	表面積	建物	収容物	① 損害額計	世帯	人員
中津地区	3		8	9	20	3		14	17	583	144	17,836	2,107	19,943	17	32
三光地区				2	2			1	1				23	23	1	2
本耶馬溪地区																
耶馬溪地区			1	3	4						2	8	2,555	2,563		
山国地区	2		1		3	1		1	2	299		5,600	1,458	7,058	2	3
計	5		10	14	29	4		16	20	882	146	23,444	6,143	29,587	20	37

地区別	林野火災		車両火災		船舶火災		航空機火災		その他	損害額合計 (千円) ①+②+③+④+⑤+⑥
	焼損面積 (a)	② 損害額 (千円)	焼損 台数 (台)	③ 損害額 (千円)	焼損 船舶数	④ 損害額 (千円)	焼損数 (機)	⑤ 損害額 (千円)	⑥ 損害額 (千円)	
中津地区	1								159	20,102
三光地区			1	600					12	635
本耶馬溪地区			1	527						527
耶馬溪地区									2	2,565
山国地区										7,058
計	1		2	1,127					173	30,887

#### (4) 年次別火災統計(過去10年)

区 分		平成 28年	平成 29年	平成 30年	令和 元年	令和 2年	令和 3年	令和 4年	令和 5年	令和 6年	令和 7年		
火 災 件 数		28	38	37	46	52	43	57	63	37	43		
発 生 件 数  (件)	建物火災	15	18	16	22	26	22	25	28	10	22		
	林野火災	1	1	3	7	5	4	5	2	4	1		
	車両火災	2	1		5	2	1	1	2	5	2		
	船舶火災									1			
	その他の火災	10	18	18	12	19	16	26	31	17	18		
り 災 程 度 ・ 棟 数  (棟)	焼損棟数	20	24	29	27	34	39	28	36	11	29		
	全 焼	6	7	13	6	4	9	3	7		5		
	半 焼	1		3	1	2	4	3					
	部分症	5	5	7	9	11	16	6	9		10		
	ぼ や	8	12	6	11	17	10	16	20	11	14		
焼 損 面 積	建 物	焼損床面積 (㎡)	653	718	1,401	1,441	744	1,034	3,880	589	1	882	
		焼損表面積 (㎡)	9	718	285	62	80	603	64	98	1	146	
	林 野	焼損面積 (a)	0.1	110	16	38	106	6	44	6	4	1	
損 害 額 (千 円)	総 額		22,370	21,967	75,043	524,266	50,743	56,141	365,284	34,779	13,992	30,887	
	火 災 種 別	建 物	21,546	21,136	72,334	512,926	34,414	54,524	363,652	27,889	301	29,587	
		(内 訳)	建 物	13,697	14,799	64,712	62,665	19,942	28,518	144,313	19,525	169	23,444
			収容物	7,849	6,337	7,622	450,261	14,472	26,006	219,339	8,364	132	6,143
		林 野	—	578			513				1		
		車 両	776	100	734	8,435	200	1,006	752	4,398	12,190	1,127	
		台数(台)	(4)	(1)	(2)	(10)	(2)	(14)	(4)	(2)	(7)	(2)	
		その他	48	153	1,975	1,557	15,505	611	880	2,492	1,500	173	
		爆 発				1,348	111						
死 傷 者	死 者(人)				1		3		2		2		
	負傷者(人)	3	2	2	4	3	9	3	8	2	9		

## (5) 月別火災発生件数及び焼損状況

(令和7年中)

	地区別					計 (件)	焼損面積			焼損台数	損害額 (千円)
	中 津	三 光	本 耶 馬 溪	耶 馬 溪	山 国		建物		林野 (a)		
							床面積 (㎡)	表面積 (㎡)			
1月	2	1		2		5		2			2,563
2月	6			1	1	8	1				259
3月	4			1		5	181	1			6,180
4月	4					4	143	100			7,758
5月	2		1			3			1	1	527
6月	2					2	85	38			2,393
7月	4					4		3			178
8月	2	1				3	167				3,250
9月	2					2		2			104
10月		1			1	2	298				6,910
11月	1					1					15
12月	3	1				4	7			1	750
計	32	4	1	4	2	43	882	146	1	2	30,887

## (6) 出火原因

令和6年			令和7年		
順位	原因	件数	順位	原因	件数
1	火入れ	9	1	火入れ	8
2	放火	6	2	たばこ	5
3	電灯・電話等の配線	4	3	放火	3
4	排気管	1	4	こんろ	2
	電気機器	1		電気機器	2
	放火の疑い	1		配線器具	2
			5	煙道、煙突	1
				風呂かまど	1
				排気管	1
				溶接機	1
				内燃機関	1
				電気装置	1
				電灯・電機	1
-	その他	6		その他	5
-	不明・調査中	9		不明・調査中	9
合計		37	合計		43

## (7) 時間帯別出火件数

(令和7年中)

月別 時間帯	計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
0~2													
2~4	3			1				1			1		
4~6	1					1							
6~8	3	1		1									1
8~10													
10~12	6		1	2				1		1			1
12~14	10	2	2		1		1	1	1			1	1
14~16	7	1	1	1	1	1	1		1				
16~18	3		1		1					1			
18~20	4				1	1		1			1		
20~22	3	1	1										1
22~24													
時刻不明	3		2						1				
計	43	5	8	5	4	3	2	4	3	2	2	1	4

※ 0~2は、0時~1時59分の間であることを示す。

## (8) 曜日別出火件数

(令和7年中)

月別 曜日	計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
日曜日	7			1	1	1	1	1		1		1	
月曜日	7	3		2		1				1			
火曜日	4			1	2						1		
水曜日	5		1					1	1		1		1
木曜日	7	1	4					1					1
金曜日	2				1				1				
土曜日	10	1	2	1		1	1	1	1				2
出火日不明	1		1										
計	43	5	8	5	4	3	2	4	3	2	2	1	4

### 3. 救急統計

#### (1) 救急概要

令和7年中における救急出動件数は4,852件で、前年より35件減少しています。

搬送人員は4,474人で、前年より22人減少しており、約2時間に1人の割合で搬送しています。

事故種別でみると最も多いのが、急病事故の2,936件で全出動の約60%を占め、次に転院搬送の769件で、急病と転院搬送を合わせると全体の約76%を占めています。また、救急搬送人員の年齢別では、65歳以上の高齢者が約66%と半数以上を占めています。

#### 前年との比較表

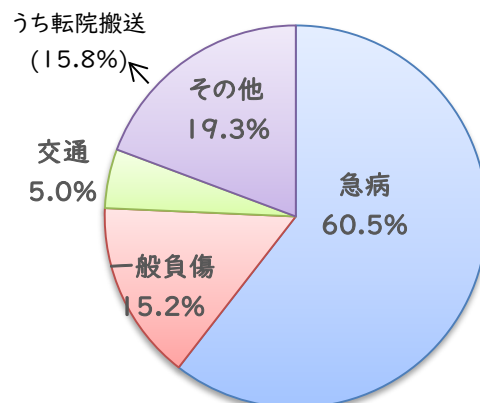
区分		令和6年		令和7年		増減数
		出動件数	出動割合	出動件数	出動割合	
事故種別	火災	2	0.04%	16	0.3%	14 件
	自然災害					0 件
	水難	3	0.1%	2	0.04%	-1 件
	交通	276	5.6%	242	5.0%	-34 件
	労働災害	37	0.8%	45	0.9%	8 件
	運動競技	46	0.9%	39	0.8%	-7 件
	一般負傷	687	14.1%	739	15.2%	52 件
	加害	23	0.5%	20	0.4%	-3 件
	自損行為	28	0.6%	27	0.6%	-1 件
	急病	2,956	60.5%	2,936	60.5%	-20 件
	その他	829	17.0%	786	16.2%	-43 件
(うち転院搬送)	(802)	(16.4%)	(769)	(15.8%)	-(33) 件	
合計	出動件数	4,887	100%	4,852	100%	-35 件
	搬送人員	4,496 人		4,474 人		-22 人

※ 出動割合は、単位未満を四捨五入しているため、合計の数値とその内訳を合計した数値は一致しない場合がある。

#### 1日の平均（出動・搬送人員）

令和6年	出動件数	約13 件
	搬送人員	約12 人
令和7年	出動件数	約13 件
	搬送人員	約12 人

#### 令和7年 主な出動構成（事故別）



## (2) 地区別出動件数

(令和7年中)

種別 地区別	計	火災	自然 災害	水難	交通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	その他
計	4,852	16		2	242	45	39	739	20	27	2,936	786
中津地区	4,058	14			190	31	32	569	20	22	2,432	748
三光地区	272				8	7	1	55		1	180	20
本耶馬溪地区	178	1		2	11	4	5	37		2	113	3
耶馬溪地区	203				15	2	1	45		2	130	8
山国地区	123				7	1		30			80	5
その他の場所	18	1			11			3			1	2

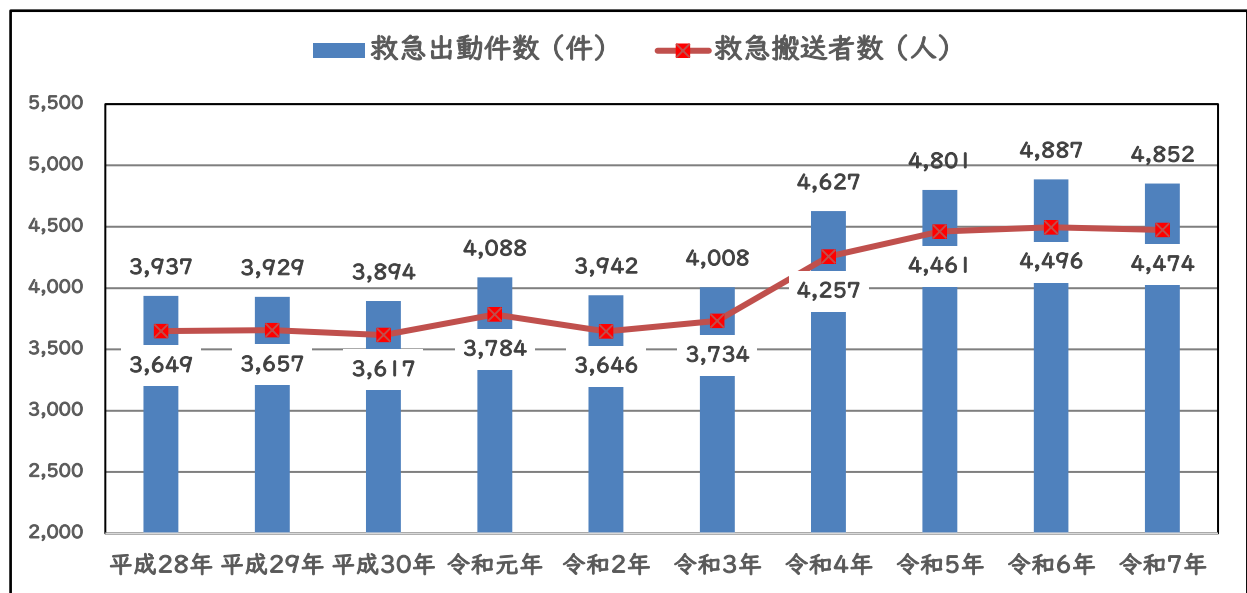
## (3) 出動件数と搬送人員(種別割合)

(令和7年中)

種別 区分	計	火災	自然 災害	水難	交通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	その他
出動件数	4,852	16		2	242	45	39	739	20	27	2,936	786
(割合)	(100%)	(0.3%)	(0.0%)	(0.04%)	(5.0%)	(0.9%)	(0.8%)	(15.2%)	(0.4%)	(0.6%)	(60.5%)	(16.2%)
搬送人員	4,474	7		1	229	44	36	687	16	14	2,674	766
(割合)	(100%)	(0.2%)	(0.0%)	(0.02%)	(5.1%)	(1.0%)	(0.8%)	(15.4%)	(0.4%)	(0.3%)	(59.8%)	(17.1%)

※ 出動・搬送の各割合は、単位未満を四捨五入しているため、合計の数値とその内訳を合計した数値は一致しない場合がある

## (4) 救急出動・搬送人員の推移(過去10年)



## (5) 月別出動件数

(令和7年中)

時間帯	計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
1月	485	1			15	4	1	69	5	1	295	94
2月	369				21	3	1	62		1	220	61
3月	383	2		1	26	2	6	46	2	4	224	70
4月	360	3			18	3	5	51	1	1	222	56
5月	370	1			24	4	8	60	1	1	213	58
6月	404	1			27	4	6	64		3	240	59
7月	430				15	6	3	67	1	2	271	65
8月	496	3		1	18	6	2	60	2	2	327	75
9月	377	1			13	1	4	56		1	243	58
10月	386				30	3	3	66	4	4	211	65
11月	394	1			18	6		61	1	4	233	70
12月	398	3			17	3		77	3	3	237	55
計	4,852	16		2	242	45	39	739	20	27	2,936	786

## (6) 時間帯別出動件数

(令和7年中)

時間帯	計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
0~2	196	1			3	1		19	3	2	156	11
2~4	178				8			21	1		143	5
4~6	183	2			7			25	1	1	136	11
6~8	323	1		1	21	3		53	3	5	227	9
8~10	530	1			21	9	2	99	1	5	307	85
10~12	691				36	11	10	103	1	1	329	200
12~14	597	1		1	33	3	12	91	3	1	290	162
14~16	514	3			31	11	5	102	2	2	250	108
16~18	531	2			44	3	4	80	3	2	285	108
18~20	432	3			20	2	5	54	1	1	311	35
20~22	380	2			12	1	1	59		2	266	37
22~24	297				6	1		33	1	5	236	15
計	4,852	16		2	242	45	39	739	20	27	2,936	786

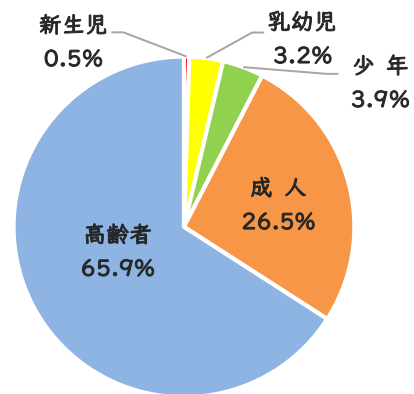
## (7) 年齢区分別搬送人員

(令和7年中)

種別 年齢区分	計	火災	自然 災害	水難	交通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	その他
計	4,474	7		1	229	44	36	687	16	14	2,674	766
新生児	20										3	17
乳幼児	145				6			17			107	15
少年	173				23		30	29	1		79	11
成人	1,186	5			128	32	6	106	11	11	723	164
高齢者	2,950	2		1	72	12		535	4	3	1,762	559

救急搬送の年齢区分は、次のように分類する。

- 新生児：生後28日未満
- 乳幼児：生後28日以上満7歳未満
- 少年：満7歳以上満18歳未満
- 成人：満18歳以上満65歳未満
- 高齢者：満65歳以上



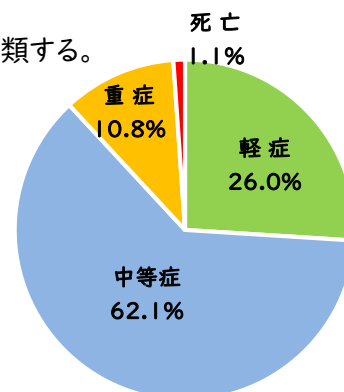
## (8) 傷病程度別搬送者数

(令和7年中)

種別 年齢区分	計	火災	自然 災害	水難	交通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	その他
計	4,474	7		1	229	44	36	687	16	14	2,674	766
軽症	1,162	3			100	11	19	217	5	4	770	33
中等症	2,776	3		1	115	25	15	399	10	7	1,661	540
重症	485	1			13	8	2	65	1	2	200	193
死亡	51				1			6		1	43	0

傷病程度は、初診時における医師の診断に基づき、次のように分類する。

- 軽症：傷病程度が入院加療を必要としない
- 中等症：傷病程度が重症または軽傷以外
- 重症：傷病程度が3週間以上の入院加療が必要
- 死亡：初診時において死亡が確認



### (9) 曜日別出動件数

(令和7年中)

種別 曜日	計	火災	自然 災害	水難	交通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	転院	その 他	割合
日曜日	639	2			25	2	11	115	10	3	417	52	2	13.2%
月曜日	760	6		2	29	7	2	112	3	2	465	132		15.7%
火曜日	665	2			25	5	4	100		5	409	115		13.7%
水曜日	705	2			54	9	1	96	2	7	416	114	4	14.5%
木曜日	661				24	9	3	99	2	3	382	134	5	13.6%
金曜日	692				45	8	7	91		4	408	125	4	14.3%
土曜日	730	4			40	5	11	126	3	3	439	97	2	15.0%
計	4,852	16		2	242	45	39	739	20	27	2,936	769	17	100%

### (10) 覚知別出動件数

(令和7年中)

種別 区分	計	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労働 災害	運動 競技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	その他			
												転院 搬送	医師 搬送	搬 送 資 器 材	その 他
119	4,610	12		2	185	43	38	712	17	19	2,811	760			11
加入 電話	33							6			25	1			1
警察 電話	81	1			47	1		7	3	6	13				3
駆け 込み	14					1		3			10				
自己 覚知	17	2			2			4			3	5	1		
緊急 通報															
その他	97	1			8		1	7		2	74	3			1
計	4,852	16		2	242	45	39	739	20	27	2,936	769	1		16

### (11) 現場到着までの所要時間 (覚知から現場到着まで)

(令和7年中)

種別	所要時間							平均 所要時間
	計	3分未満	3~5分	5~9分	10~19分	20分以上		
急病	2,936	41	274	1,878	699	44	8.6分	
交通事故	242	1	25	138	64	14	9.9分	
一般負傷	739	9	77	443	190	20	9分	
その他	935	30	172	560	156	17	8分	
計	4,852	81	548	3,019	1,109	95	8.9分	

### (12) 医療機関収容までの所要時間

(令和7年中)

種別	所要時間								平均 所要時間
	計 (うち管外)	10分未満 (うち管外)	10分以上 20分未満 (うち管外)	20分以上 30分未満 (うち管外)	30分以上 60分未満 (うち管外)	60分以上 120分未満 (うち管外)	120分以上 (うち管外)		
急病	2,674		34	800	1,705	133	2	36.2分	
	(161)		(1)	(8)	(99)	(52)	(1)		
交通事故	229		3	45	155	26		41.1分	
	(16)				(9)	(7)			
一般負傷	687		5	149	459	73	1	40.6分	
	(54)			(1)	(29)	(23)	(1)		
その他	884	1	151	336	231	163	2	38.2分	
	(266)		(1)	(7)	(105)	(151)	(2)		
計	4,474	1	193	1,330	2,550	395	5	39分	
	(497)		(2)	(16)	(242)	(233)	(4)		

### (13) 救急隊員が行った応急処置

(令和7年中)

区分		種別	計	急病	交通事故	一般負傷	その他	割合
搬送人員			4,474	2,974	229	687	584	-
応急処置項目	止血		84	10	9	58	7	1.9%
	固定		287	22	85	145	35	6.4%
	心電図		2,047	1,509	64	172	302	45.8%
	心肺蘇生		78	66	3	6	3	1.7%
	酸素吸入		515	336	10	17	152	11.5%
	気道確保		104	78	3	8	15	2.3%
	保温		144	70	7	33	34	3.2%
	被覆		85	4	10	61	10	1.9%
	血圧測定		4,312	2,578	226	668	840	96.4%
	SPO2		3,798	2,597	228	671	302	84.9%
	人工呼吸		58	45	2	5	6	1.3%
	聴診器		416	310	37	37	32	9.3%
	その他		3,824	2,282	194	599	749	85.5%

### (14) 応急手当の普及啓発状況

(令和7年度中)

区分		所属別	計	本署	耶馬溪分署	東部出張所
上級・普通救命講習	講習回数		54回	40回	6回	8回
	受講人数		(799人)	(581人)	(57人)	(161人)
救急入門コース	講習回数		3回	2回		1回
	受講人数		(164人)	(130人)		(34人)
一般救急講習	講習回数		106回	64回	10回	32回
	受講人数		(2,551人)	(1,597人)	(164人)	(790人)

## 4. 救助統計

### (1) 救助概要

#### 救助出動件数

令和7年中に出動した件数は71件で、前年(65件)に比べ6件増加しています。全出動のうち交通事故による出動が一番多く、全体の約31%を占めています。

#### 救助活動件数

令和7年中に出動した災害のうち、救助活動を実施した件数は52件で、前年(43件)に比べ9件増加しています。

#### 救助人員

令和7年中に出動した災害のうち、救助された人数は56人で、前年(46人)に比べ10人増加しています。

### (2) 救助出動状況(過去5年)

区分		計	火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械事故	建物事故	ガス酸欠事故	爆発事故	その他事故	増減数(対前年)
令和7年	出動件数	71	1	22	1		4	16	1		26	6
	活動件数	52	1	16	1		4	13	1		16	9
	救助人員	56	1	22	1		5	12			15	10
	出動人員	543	3	206	5		46	108	15		160	-13
令和6年	出動件数	65		26	3		2	16			18	1
	活動件数	43		12	3		2	15			11	-5
	救助人員	46		14	3		2	16			11	-4
	出動人員	556		258	21		22	106			149	0
令和5年	出動件数	64	1	21	2	1	1	17			21	26
	活動件数	48	1	14	2	1	1	16			13	21
	救助人員	50	1	14	2	1	1	18			13	17
	出動人員	556	10	203	27	10	9	108			189	220
令和4年	出動件数	38		11	4	2		11	1		9	-13
	活動件数	27		10	2	2		7	1		5	-7
	救助人員	33		12	2	7		6	1		5	-3
	出動人員	336		122	37	13		71	6		87	-150
令和3年	出動件数	51	1	18	2		2	12	2		14	-5
	活動件数	34	1	10	2		1	10	1		9	-4
	救助人員	36		12	2		1	10	2		9	1
	出動人員	486	3	200	34		21	83	21		124	-91

### (3) 月別出動件数

(令和7年中)

種別 月別	計	火災	交通 事故	水難 事故	自然 災害	機械 事故	建物 事故	ガス・酸欠 事故	爆発 事故	その他 事故
計	71	1	22	1		4	16	1		26
1月	6		1				4			1
2月	6		1				1			4
3月	6		2	1						3
4月	3		1							2
5月	8		1			2	1			4
6月	13	1	4				3			5
7月	7		2			1	2			2
8月	5		3				1			1
9月	2		1				1			0
10月	5		3			1	1			0
11月	6		2				1			3
12月	4		1				1	1		1

### (4) 地区別出動件数

(令和7年中)

種別 地区別	計	火災	交通 事故	水難 事故	自然 災害	機械 事故	建物 事故	ガス・酸欠 事故	爆発 事故	その他 事故
計	71	1	22	1		4	16	1		26
中津地区	45	1	11			2	15	1		15
三光地区	7		3			2	1			1
本耶馬溪 地区	11		5	1						5
耶馬溪 地区	5		2							3
山国地区	3		1							2

### (5) 発生場所別の救助活動状況

(令和7年中)

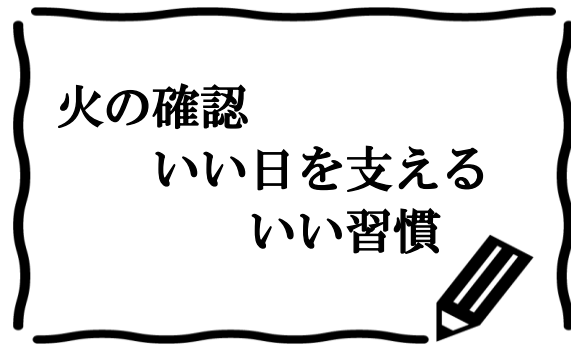
場所 区分	計	屋 内		屋 外						地 下	その他
		住 居	その他 の屋内	道 路		水 面		山 岳	その他 の屋外		
				高速 道路	その他 の道路	内水面	外水面				
出動件数	71	21	1	4	17	2		4	19		3
活動件数	52	14	1	3	12	2		4	15		1
救助人員	56	15	1	7	11	2		4	15		1

### (6) 訓練等指導状況

(令和7年度中)

区分	所属	計	本 署	耶馬溪分署	東部出張所
防 火 訓 練	回数	162 回	98	26	38
	参加人数	11,470 人	7,677	579	3,214
地 震 体 験	回数	14 回	11	1	2
	参加人数	832 人	693	63	76
職 場 体 験	回数	7 回	6		1
	参加人数	29 人	25		4
署 見 学	回数	38 回	35	2	1
	参加人数	1,300 人	1,265	15	20





2026 年度全国統一防火標語